

平成 30 年度

入場無料



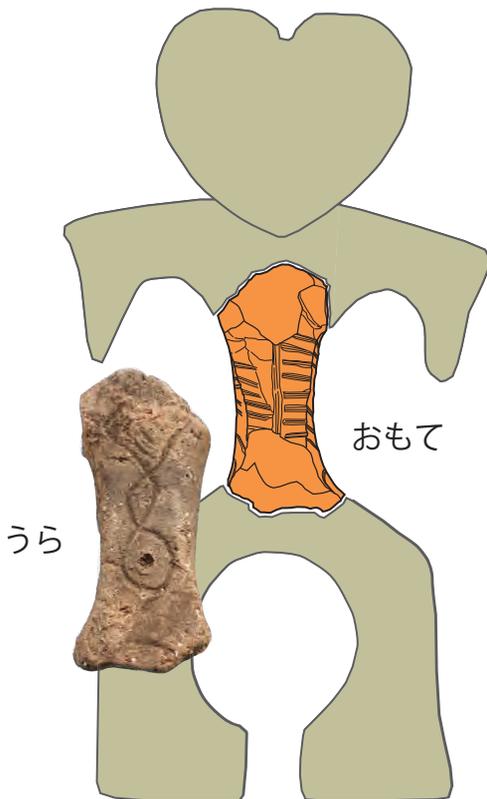
春の特別公開 & やとみ新発見展⁰⁰ 2018

期間：平成 30 年 4 月 4 日（水）から 4 月 13 日（金）

開館時間：午前 9 時から 午後 4 時まで

平成 29 年度の発掘調査成果の展示会を、県内で一番最初に、ここ弥富で行います！

特に注目すべき遺物は、設楽町マサノ沢遺跡で発掘された縄文時代の土偶です。直方体の胴体の部分が見つかりました。この形から、顔がハート形になるハート形土偶と考えられています。



▲設楽町マサノ沢遺跡 土偶

<<春の特別公開>>愛知県埋蔵文化財調査センター主催の「春の特別公開」では、国指定重要文化財「朝日遺跡出土品」2,082 点の中から選りすぐりの 4 点が展示されます。

縁日開催！ 4月7日・8日のみ！

入場・参加無料！

7日：午後1時から 午後4時まで 8日：午前9時から 午後4時まで

つぼ釣



ツボの中に
おみやげ引換券が！

わなげ

お楽しみお土産があります！

挑戦！

火起し マスター

火がついたら、火起しマスター認定証がもらえますよ！

再登場！

キネクトゲーム

最高得点はギミか？



<<お問合せ先>>

公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24

TEL：0567-67-4163

平成 29 年度 愛知県埋蔵文化財センター

常設展リニューアル！

入館
無料

愛知県埋蔵文化財調査センター
2 階 資料管理閲覧室・収蔵庫 C

開館時間 平日のみ
午前 9 時～午後 4 時まで

展示 2

資料管理閲覧室

石の道具の歴史



岩偶岩版類
(名古屋市牛牧遺跡)
【縄文時代】



石臼【下臼】(瀬戸市桑下城跡)【戦国期】

石の道具が、考古遺物として扱われる場合、これらは "石器" とか "石製品" などと呼ばれます。一般的に、"石器" は特に実用的な性格の強いものについてのもを指し、"石製品" は装飾性および精神性の強いものについて呼ばれることが多いようです。本展示では、これら "石の道具" を、愛知県下で出土した資料を用いて、後期旧石器時代から通史的に展示しています。



深鉢 (新城市モリ下遺跡)【縄文時代】



カマドに埋められた甕 (稲沢市塔の越遺跡)【平安時代】

展示 1

収蔵庫 C

食と文化の考古学 煮炊きの道具の変遷

縄文時代以降、現代に至るまで、煮炊きの道具である深鉢・鍋・甕の類いは、調理具として常に重要な位置を占めていました。ヒトの生活には切っても切り離せないものとなったのです。今回、調査で見つかった炉跡などの火床の変遷とともに、煮炊きの道具の変遷を、通史的に展示しています。煮炊きの行為が、ヒトの活動のなかでいかに大切なものであったかを、感じていただければと存じます。

